

2007 年 8 月 8 日
スカパーJSAT 株式会社

連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

スカパーJSAT 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：仁藤 雅夫）は、最近の業績動向等を踏まえ、平成 19 年 4 月 2 日に発表した平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）の連結業績予想および配当予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

1) 連結業績予想数値の修正

平成 20 年 3 月期中間期連結業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

	営業収益	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想（A）	60,000	2,000	2,000	1,500
今回修正予想（B）	60,000	4,000	4,000	7,000
増減額（B - A）	0	2,000	2,000	5,500
増減率（％）	0%	100.0%	100.0%	366.7%
前期実績	-	-	-	-

（金額の単位：百万円）

平成 20 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	125,000	5,500	5,000	5,000
今回修正予想（B）	125,000	5,500	5,000	8,500
増減額（B - A）	0	0	0	3,500
増減率（％）	0%	0%	0%	70.0%
前期実績	-	-	-	-

（金額の単位：百万円）

* スカパーJSAT 株式会社の単体の業績予想は中間期、通期とも変更ありません。

2) 修正の理由

連結営業収益については、株式会社スカイパーフェクト・コミュニケーションズにおける視聴料単価やジェイサット株式会社の営業収益が順調に推移していることから、前回発表予想の中間期 600 億円、通期 1,250 億円を維持いたします。

損益面では、スカイパーフェクト・コミュニケーションズにおける新規契約件数がやや想定を下回っているため加入獲得費用が当初見通しを下回っていること、ジェイサットにおいても営業費用の節減が進んだこと等から、中間期の連結営業利益及び連結経常利益について、前回発表予想を各 20 億円上回る各 40 億円に修正いたします。ただし、通期については、新規個人契約目標 60 万件の実現を前提としたマーケティング費用等を勘案し、前回発表予想の連結営業利益 55 億円、連結経常利益 50 億円を据え置きます。

また、連結当期純利益については、上記要因に加え、税効果会計の導入による法人税等調整額約 31 億円及び第 1 四半期に生じた有価証券売却益等約 4 億円を勘案し、中間期については前

回発表予想の 15 億円を 70 億円に、通期については前回発表予想の 50 億円を 85 億円に上方修正いたします。

2 . 配当予想の修正

1) 配当予想数値の修正

基準日	1 株当たり配当金 (円)		
	中間期末	期末	年間
前回発表予想 (A)	0	1,000	1,000
今回修正予想 (B)	500	500	1,000
増 減 額 (B - A)	500	500	0
増 減 率 (%)	-	50.0%	0%
前期実績	-	-	-

(金額の単位 : 円 / 株)

2) 修正の理由

配当については、前回発表予想では期末のみの配当を想定しておりましたが、上記の中間期における連結業績予想の変更を踏まえ、機動的な利益還元観点から、1 株当たり 500 円の中間配当を実施する予想に変更いたします。

尚、年間配当額については、1 株あたり 1,000 円の配当予想を据え置きます。

- * 上記記載の業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

以上